



ぴよぴよだより No. 10 ひよこ組(0歳児)

平成31年1月29日 斉藤 皆川 有本

今年の冬は、去年と比べて小雪でお天気の良い日が多いですね。先日、雪が降り園庭や屋上が雪で白くなりました。「お外真っ白だね」と声を掛けると、子どもたちは外をじっと見たり指を差したりと興味津々でした。雪に触れさせてあげようと思い、バケツの中に雪を入れて室内に持って来てみました。不思議そうに触り、何度も手を伸ばし冷たい雪の感触を味わっていました。これから雪がたくさん積もったお天気の良い日には、外へ出て雪だるまを作ったり、ソリに乗ったりして雪遊びを楽しみたいと思います。



遊戯室で遊んでいます！

歩く事が上手になり活動範囲が広がってきました。広い遊戯室に出ると嬉しそうに走ったり、ボールやブロックなどのおもちゃで遊んだり、親しみのある音楽を流すと、リズムに乗って踊ったりと体を動かして楽しんでいます！

また、お友だちの事が少しずつ気になるようになり笑い合ったり、「○×△□?!」と何やらお話をしたりするほほえましい姿も見られます。時にはお友だちが使っていたおもちゃが欲しくなり取り合うこともあります。本人の欲しかった気持ちを受け止めながらも相手の気持ちを知らせ、お友だちと関わる楽しさが感じられるように仲立ちをしています。



いくぞー！



ステージの上
高いなぁ・・・



もうすぐ節分！

来月の節分お楽しみ会に向けて、鬼のお面や豆入れを作っています。製作が好きな子どもたちは、真剣な表情でシールをはがしたり貼ったりして可愛らしいお面や豆入れが出来上がりました！また、壁に貼ってある鬼のイラストに向かって丸めた新聞紙を豆に見立てて節分ごっこをしました。「鬼は～そと！福は～うち！」と新聞紙の豆を投げている保育士を見て、子どもたちも真似をして一生懸命に投げていました。節分の日には、泣かずに豆まきができるのでしょうか？！

